

学生生活の紹介 授業風景

豊富な実習系科目

- 環境地理学概論及び調査法
- 野外調査法 1, 2
- 人文環境学調査法 1～5
- 自然環境学調査法 1～3

学科専用設備

- 地理学空間情報処理室
- 地理学地図・資料室
- 地理学実験室



地理学空間情報処理室

■ 野外調査法 1, 2

夏休みに2泊3日や4泊5日の巡検を行い、フィールドワークを実践します。「百聞は一見に如かず」自分の足で歩き、自分の目で観察することで、地域への理解がより深まります。



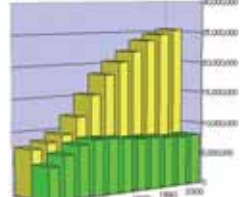
N県H村役場を訪問し、村政全般から観光まで幅広い質問をさせていただきました。

■ 人文環境学調査法 2



学生がクリチバでファヴェーラ調査。市担当者から、現場で説明を受けている。

■ 人文環境学調査法 4



統計データの集計・分析から地域の特徴をさぐる

■ 自然環境学調査法 2



ハンマーにヘルメット姿で山地斜面の露頭を観察

■ 自然環境学調査法 3



川からの距離と水面からの比高に応じて堆積物や植生が異なる様子を記録しています



松下友可里さん
環境地理学科3年
(取材時)

環境地理学科では、広い分野を学ぶことができます。ただ机の上で学ぶのではなく、グループに分かれて行う野外実習が多いことが特徴です。私は、相模湖周辺や佐渡で行われた実習に参加し、自然環境、土地利用、歴史的景観などを調べました。大学の隣にある生田緑地や、近くの多摩川で授業をすることもあります。実習の後は、図表を作成したりレポートにまとめたりと大変ですが、自分の力がついたら実感することができます。実習を通じて同級生や大学院の先輩と親しくなることも楽しいことの一つです。

3年次からはゼミナールが始まります。自分の一番興味のあるテーマにあったゼミに所属し、4年次の卒業論文につなげていきます。

1年次	月	火	水	木	金	土
1	地球と宇宙の科学B	経済の世界	英語読解 1a/1b	環境地理学概論及び調査法	中国語初級構文 1/II	
2	中国語初級基礎 1/II	地理学基礎ゼミナール	情報処理基礎/応用	体育演習	英語表現 a/b	
3		人文地理学概論 1/II	地理学A		物質の科学B	
4		地理学B		自然地理学概論 1/II		
5						
2年次	月	火	水	木	金	土
1	測量学(後期)			スポーツ科学論(前期)		
2	測量学(後期)	野外調査法 1	中国語中級総合 1/II	地形環境学 1/II	環境地図学 1/II	
3	中国語中級演習 1/II	人文環境学調査法 1/II	自然環境学調査法 1/II	自然環境学調査法 1/II	都市環境学 1/II	
4			気候環境学 1/II	自然環境学調査法 1/II	環境地理学特講Ⅳ(前期)	
5					GIS基礎及び実習(前期)	
					リモートセンシング及び実習(後期)	
3年次	月	火	水	木	金	土
1	測量学実習(前期)					
2	測量学実習(後期)	地域研究(後期)	環境地理学特講Ⅰ(前期)			地域システム論 1/II
3	野外調査法 Ⅱ			陸水学(前期)		ゼミナール 1
4	環境地理学特講Ⅱ(後期)					
5						
4年次		ゼミナール、卒業論文など				

取得可能な資格

就職に有利な資格がとれる

資格

- 測量士補
- 教諭 (中学社会、高等学校地歴・公民)
- 図書館司書・司書教諭資格
- GIS 学術士
- 博物館学芸員 (歴史・自然史など)
- 地域調査士 (予定)

測量士補、GIS 学術士の資格を取得できます。

測量学に関する所定の科目の単位を取得して卒業すると、国家資格「測量士補」を得ることができます。卒業後、1年間測量の実務経験を加えると、上級の「測量士」資格を得ることもできます。

GISや空間情報学に関する所定の科目の単位を一定以上の成績で取得し卒業論文でもGISを用いるなどの要件を満たした場合は、(社)日本地理学会が認定する「GIS学術士」資格を得ることができます。さらに、大学院修士課程修了学生は所定の要件を満たした場合、GIS専門学術士の資格を取得できます。この資格制度は2008年度に始まったもので、専修大学の環境地理学科は、所属の学生がこの資格を得られるコースとして最初に認定された機関の一つです。

これらの資格により、測量調査、地図調製、各種コンサルタントなどの業種への就職が有利になると考えられます。

卒業論文

学びの集大成

卒業論文の例

- 中部日本における冬季日本の地上風系と関東南岸付近の冬季季節風収束線の日変化
- 城下町米沢の武家屋敷の配置構造
- 東京都板橋区における南アジア系料理店舗の展開
- 飛騨山脈南部・蝶ヶ岳東面の巨大崩壊
- 日本人の大人の世界認知—認知地図からの考察
- キリマンジャロ山麓におけるホームガーデンの構造とその変容
- 川崎臨海部における公共空間の配置と市民利用の実態
- 市民による日本語学習支援の活動
- 土岐善麿が「台東区」に表現した台東区

修士論文の例

- 神奈川県久野川流域におけるイノシシの出没と耕作地での行動特性
- 明治中期における函館商業地域の研究
- 正徳四年(1714)信濃国小谷地震で生じた岩戸山地すべりとそれによる天然ダム形成—決壊過程
- 植物珪酸体分析からみた中部ルソン島、パイタン湖における過去およそ2460年間の植生変遷
- シナ布の生産・流通と利用に見る民俗文化
- 上海市里弄(リロン)住宅地域の再開発に伴う人口分散と都市拡大—静安区大里を例として
- 旧河道の乾陸化にともなう立地環境の変化と陸上植生—北海道西別川を例に
- 「平成の大合併」における新規市町村名の地域的特徴とイメージ



ゼミナール論集

測量学実習

基準点測量、水準点測量、平板測量を行ってキャンパス中庭の地形図を作成しました。

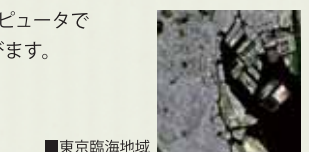


GIS・リモートセンシング

衛星写真や詳細な地理データをコンピュータで解析し、地域と環境の分析方法を学びます。



●GIS学術士の資格を取得できます。



■東京臨海地域

■赤い部分が地表温度の高いところ。LANDSAT5-TM (NASA提供)のデータを実習で分析しました。

将来の進路

培った学習成果を活かして、幅広い業界に就職しています

社会人としての活躍

- 教員・博物館学芸員
- 旅行会社・運輸会社
- 各種コンサルタント (気象予報・地域診断・環境調査など)
- 公務員 (地域計画・開発・観光・町づくりなど)
- 航空測量・地図・情報関連産業
- ジャーナリスト・一般企業

就職のモデルケース

- 1 卒業論文では、水辺の野鳥の生息環境の変化を研究し、環境アセスメント、環境保全計画に関するコンサルタント会社(エコリス)に就職して働いている。
- 2 卒業論文では、田代谷のバリアフリー化の状況とその問題点を分析することによりバリアフリーマップのあり方を研究し、大手の測量コンサルタント会社(アジア航測)に就職した。
- 3 卒業論文では、駅前渋滞の要因分析を研究し、府中市役所に勤務している。近い将来に街づくりの担当をするのが念願である。
- 4 卒業論文では、地方都市における高層建築の分布を時系列分析し、積水ハウス(株)に勤務している。
- 5 卒業論文では、北埼玉郡の明治行政村の成立基盤を水利組織の結びつきから研究し、三國ココロに就職した。
- 6 卒業論文は、様々な子育て支援政策について自治体間の比較分析を行った。学業のかたわら保育士免許を習得し、ベネッセ系列の保育所に就職した。
- 7 地形地質調査と資料分析にもとづき、丹沢山地の近世の土砂・災害史を復元する卒論に取り組み、現在、清瀬市役所で道路管理業務に従事している。

大学院への進路

専門知識を深めるため、専修大をはじめ、北大・首都大・京都大・日本大などへ、教員をめざして筑波大・千葉大・信州大・上越教育大・広島大・琉球大などに進学している実績があります。